



神奈川県子ども支援センターつなぐ  
すべての子どもを暴力から守る

報道関係者各位

2020年12月16日

司法の場などで話をする子どもの負担軽減をする「付添犬」の普及を求めて

## 【司法の場などで活躍する付添犬】表敬訪問のご案内

【日時】2020年12月18日（金）17時20分～ 厚生労働副大臣室

【表敬訪問予定先】厚生労働副大臣 三原じゅん子氏

虐待や性暴力・いじめを受けた子どものワンストップサポートサービスの活動を行っている「NPO 法人神奈川県子ども支援センターつなぐ（以下、「つなぐ）」は、司法の場などで話をする子どもの精神的負担を和らげる「付添犬」とともに、厚生労働副大臣を表敬訪問いたします。

ぜひ取材をいただきたくご案内いたします。また、表敬訪問終了後に1階ロビーにて取材をお受けする時間を設けております。



付添犬イメージ図



付添犬フラン(左)とハッシュ(右)

「付添犬」とは、「つなぐ」の付添犬認証委員会が2020年7月に作った言葉で、日本では、フランとハッシュを含め、現在4頭の犬が活躍しています。アメリカでは、虐待や事件などの被害者になった子どもの負担軽減のため、司法面接や裁判所での証人尋問で、犬が子どもに寄り添っています。

日本において、虐待や事件等の被害者になった場合、大人と同じように裁判に出廷することを求められます。被害状況を語ることは大人でも辛いことではありますが、子どもはさらに緊張を強いられます。

「つなぐ」の付添犬認証委員会では、付添犬を捜査手続きや裁判手続きに入れるために活動を行ってまいりました。虐待を受けた子どもの負担軽減やケアとして、付添犬の同行や、触れ合いを生かす取り組みは始まったばかりですが、増加する需要に追いつくためには、付添犬やコーディネーターの育成だけでなく、取り組みへの関心と理解の高まりが必要と考えていたところ、厚生労働副大臣への表敬訪問が実現いたしました。

なお、ご取材いただけます場合は、下記連絡先までご一報いただけますと幸いです。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

NPO 法人神奈川県子ども支援センターつなぐ

担当：新井

Email: [info@tsunagg.com](mailto:info@tsunagg.com)

TEL : 080-4809-0130

HP: <https://tsunagg.com>